FUKUVI

フクビ

# セミックス 化粧柱 ET150

## 施工説明書

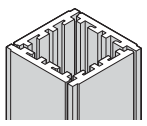
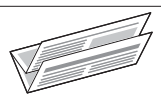
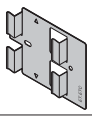
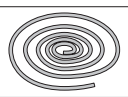
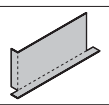
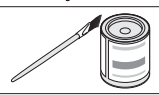
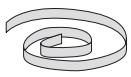
このたびは、フクビ製品「**セミックス 化粧柱 ET150**」をお買い上げくださいまして有難うございました。
下記の施工説明書をよく御覧の上、正しく施工を行ってください。

**芯材には防腐・防蟻処理済みJAS認定集成柱（3mで反り曲がり1mm以下）をご使用ください。**
**芯材断面は105角で公差−3〜+1.5mmとしてください。**

### ■設計・施工時の注意

- ●芯材には防腐・防蟻処理済み JAS 認定集成柱（3mで反り曲がり1mm以下）をご使用ください。芯材断面は105角で公差−3〜+1.5mmとしてください。
- ●本製品は、金具と接着剤を使用した施工となります。接着剤を使用せず、金具のみで施工することは避けてください。施工後の外れや脱落などの原因となります。
- ●本製品は、装飾材ですので、構造材としては使用できません。荷重は芯材にかかるように施工してください。
- ●集成柱受けとして必ず、沓石（現場調達）または柱受け金具（現場調達）を使ってください。
- ●施工完了後、製品を保護養生する際に、テープなどの粘着面を製品に直接貼り付けないでください。塗膜はがれなどの原因となります。

### ■部材一覧

| 呼　称 | | 形　状 | 梱包入数 |
|---|---|---|---|
| 梱包(1) | 本　体 |  | 4本<br>長さ 3,000㎜ |
| | 施工説明書 |  | 1部 |
| 梱包(2) | 取付金具<br>（本体取付け用） |  金具取付けビス 70本 φ3.1×20㎜ | 28個 |
| | スターター<br>（滑り止め用金具） | スターター取付け釘 8本 φ2.3×38㎜ | 4個 |
| | 接着剤<br>オートンアドハー1000R | | 1本　320ml |
| | スポンジテープ |  | 4本　長さ3,300㎜<br>片面粘着テープ付き |
| | 防水テープ |  | 4枚<br>裏面粘着剤付き |
| | タッチアップ塗料 |  | 1缶　80ml |
| | 本体仮止め帯 |  | 4本　900mm<br>※帯止め付き |

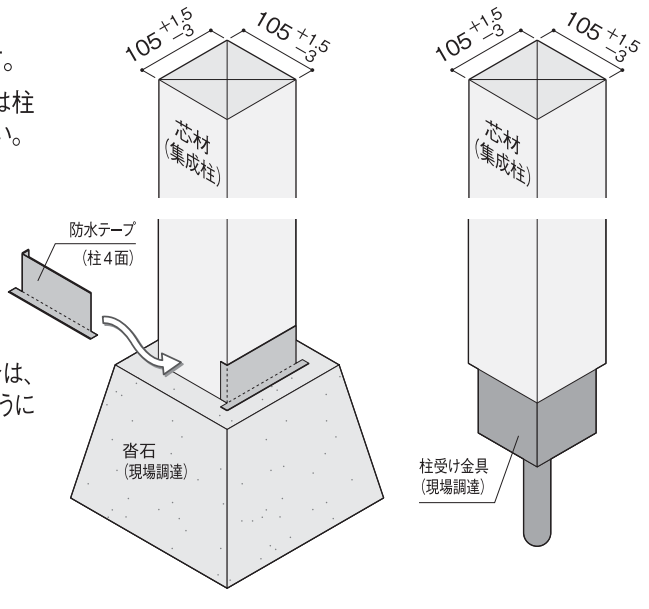
### ■別売部材

| 呼　称 | 形　状 | 梱包入数 |
|---|---|---|
| シーラー CS-1 | | 200ml |
| シーリング2本セット | | 2本　320ml<br>※専用プライマー付き |

### ■施工手順

#### ①下地

- ●芯材は105角を標準とします。
- ●芯材の柱受けとして沓石または柱受け金具を必ず使用してください。

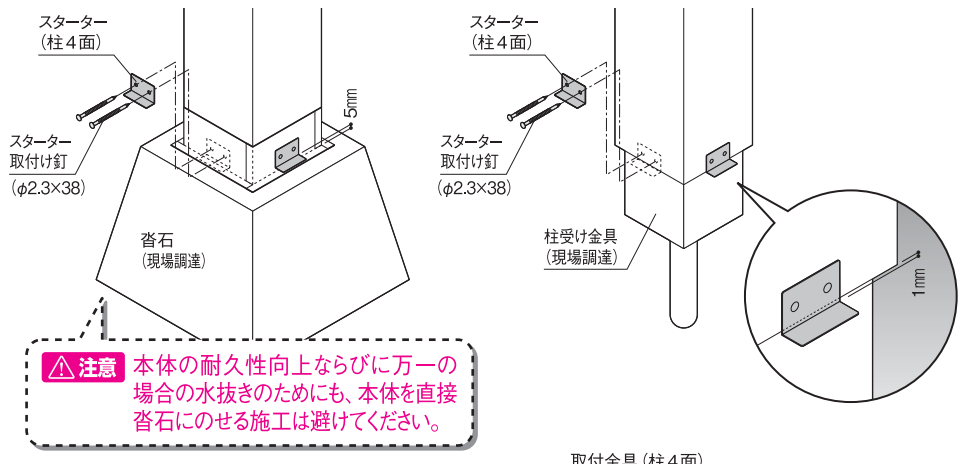



#### ②防水テープの貼付け（沓石を使用する場合のみ）

- ●芯材を沓石で受けている場合は、同梱の防水テープを右図のように4面に貼付けてください。

#### ③スターター（滑り止め防止金具）の固定

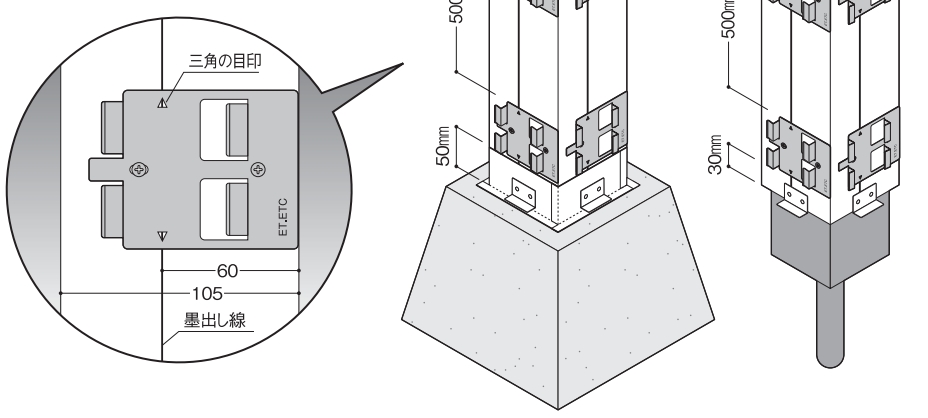
- ●スターターは芯材4面の中心に取付けてください。
- ●芯材を沓石で受けている場合は、沓石より5mm上の位置に、スターターを取付け釘（φ2.3×38）で下図のように取付けてください。柱受け金具の場合は、芯材下端より1mm下の位置に取付けてください。



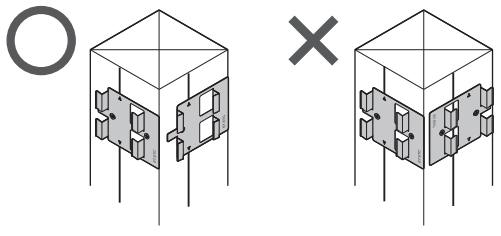

⚠注意 本体の耐久性向上ならびに万一の場合の水抜きのためにも、本体を直接沓石にのせる施工は避けてください。

#### ④取付金具の取付け

- ●金具はそれぞれ芯材4面に取付けてください。
- ●芯材の角より60mmの位置に墨出し線を引き、その線に取付金具（三角の目印）を合わせてください。
- ●〈沓石の場合〉は芯材上端を10mm、下端を50mmあけた位置に、
  〈柱受け金具の場合〉は芯材上端を10mm、下端を30mmあけた位置に取付金具がくるようにし、その間は500mm以下のピッチでなるべく等間隔になるよう右図のように取付けてください。




⚠注意 取付金具の向きはすべて同方向にして取付けてください。
（逆向きに取付けると本体が取付けられません。）



⚠注意 ケガをする恐れがありますので金具取扱い時は手袋を着用してください。

#### ⑤本体の調整

- ●切断は、金具との方向性を配慮し、本体の長さはスターターから軒天までの距離より5mm短くしてください。
- ●切断面は弊社指定のシーラーCS-1（別売部材）塗布後、タッチアップ塗料を塗布してください。
- ●切断面は軒天側に向くようにしてください。

⚠注意 金具との方向性を無視して切断し、切断面が下になる場合、本体の耐久性が悪くなります。

※ダイヤモンドソーを使用し、塗装面を養生しながら慎重にカットしてください。

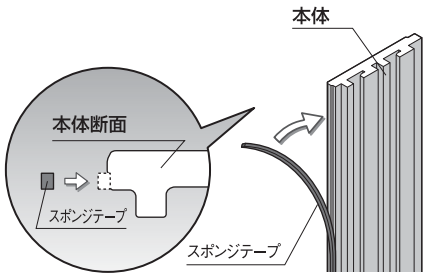
⚠注意 切断時には防塵マスク、安全眼鏡などの保護具を着用の上、防塵タイプの電動丸鋸を使用してください。

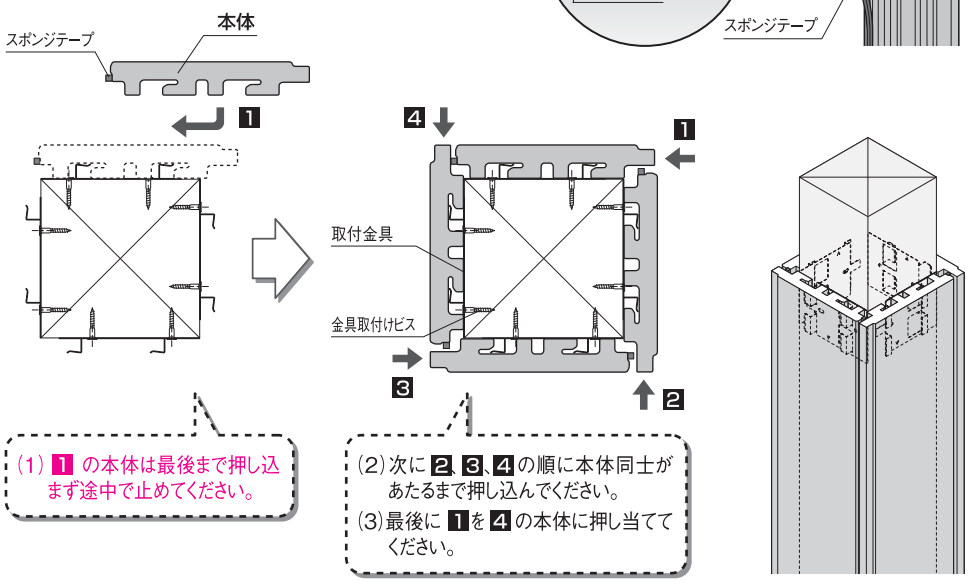
▶ 裏面につづく

### ⑥本体仮取付け

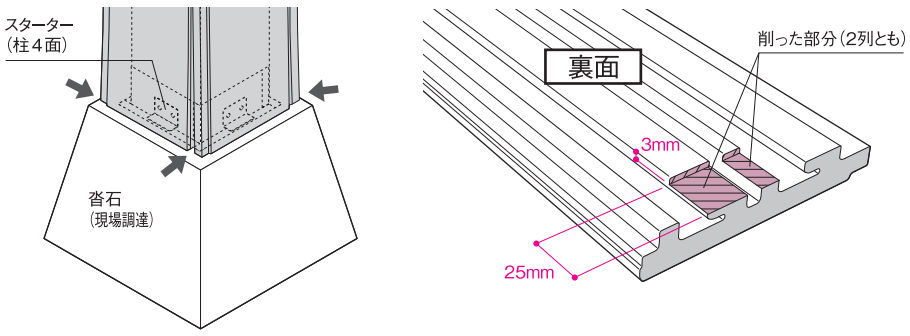
●右図のように本体にスポンジテープを貼ってください。

●接着剤の塗布前に本体の長さの不具合や芯材の反り等による隙間等がないか確認するため、仮取付けを行ってください。（金具のみで取付けても外れるようになっています。）




●沓石で受ける場合で、本体下側の本体同士の隙間が気になる時は、下図のように本体裏面のスターターが当たる部分をダイヤモンドソーなどで削ってください。

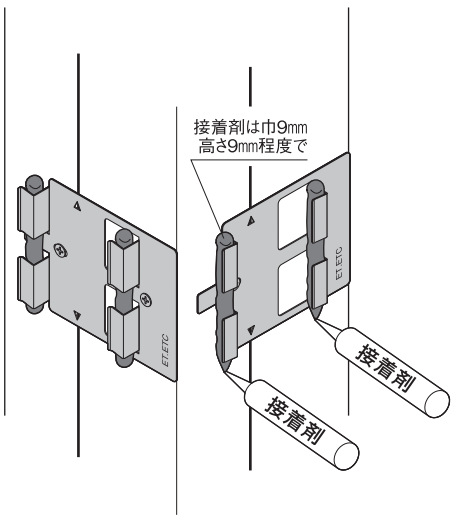



⚠注意 削った部分は、弊社指定のシーラーCS-1（別売部材）塗布後、タッチアップ塗料を塗布してください。

### ⑦接着剤の塗布

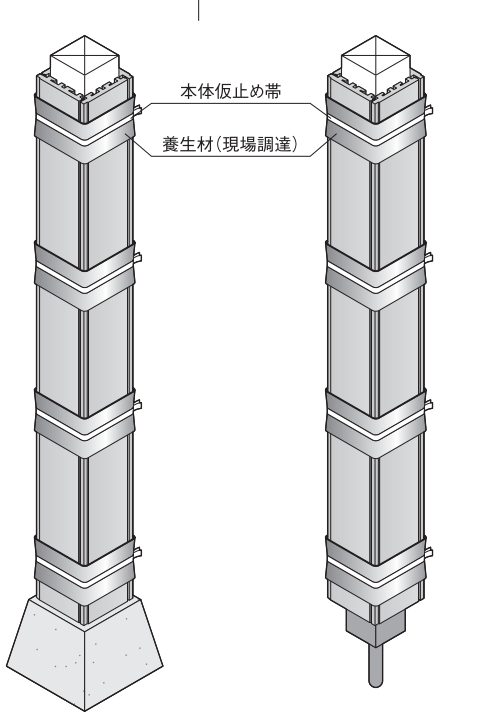
●本体を一旦取り外し、右図のように同梱の接着剤（オートンアドハー1000R）を取付金具に塗布してください。

⚠注意 接着剤を使用しない場合、外れや脱落の原因となりますので、必ず使用してください。




### ⑧本体の取付け

●手順は⑥に準じてください。




### ⑨本体の接着養生

●接着剤が硬化するまで、同梱の本体仮止め帯にて養生してください。
硬化時間の目安は夏期で0.5～1日、冬期で2～4日となります。

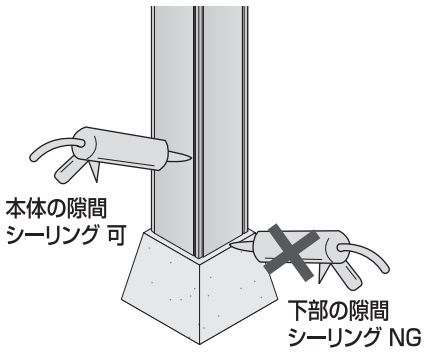
●傷防止のため、本体仮止め帯の下にダンボール等の養生材（現場調達）を巻いてください。

### ⑩養生材の撤去

●前期の期間、養生した後、本体仮止め帯を外し、確実に固定されていることを確認してください。

補 足 本製品はシーリング処理の必要はありませんが、仮止め帯を外した後、本体同士の隙間が気になる場合は、弊社指定のシーリング材（別売）で隙間処理してください。

⚠注意 沓石で受ける場合の、沓石と本体の5mmの隙間（下部）はシーリングしないでください。
（万一浸入した雨水を排出するため）




## ■施工のあとに

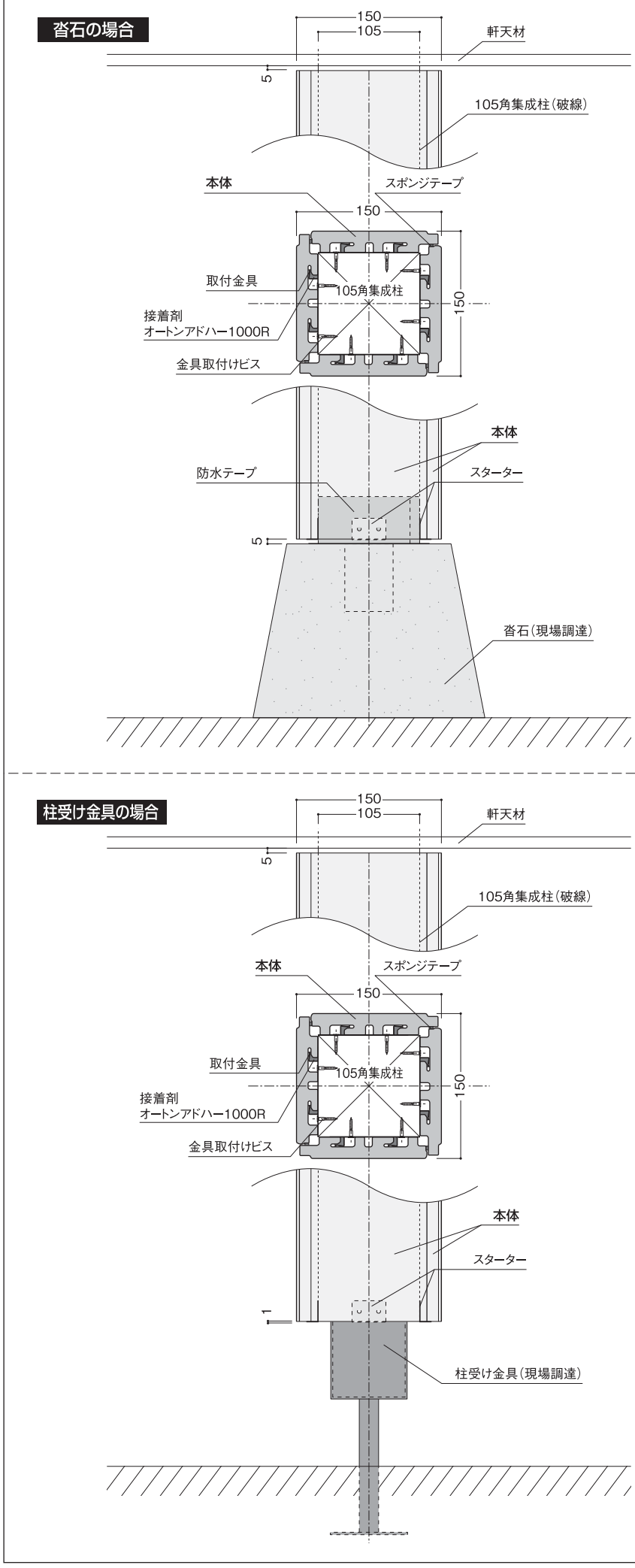
●施工中についた細かい傷などは同梱のタッチアップ塗料にて補修してください。

●本製品は塗装品です。塗装を長持ちさせるために、変色、退色、汚れ、カビなどが目立つ前に定期的なメンテナンスが必要です。溶剤系クリア塗料にて塗り直しを施してください。
（現場状況により異なりますが3～5年ごとが目安です。）

### ■セミックス適性クリア塗料

| メーカー名 | 水系上塗り塗料 |
|---|---|
| 大日本塗料（株） | DNT ビューウレタン |
| 関西ペイント（株） | アクアレタン |
| 日本ペイント（株） | オーデフレッシュ U100Ⅱ |
| 神東塗料（株） | グランツ UP |

## ■参考納まり図




フクビ化学工業株式会社
本社／福井市三十八社町33の66　☎（0776）38-8013　〒918-8585
工場／本社・坂井（福井）・三方（ミカタ）（福井）・大阪・タイ国・USA
札　幌 ☎(011)896-7500　盛　岡 ☎(019)654-7511　仙　台 ☎(022)287-3471
東関東 ☎(029)841-7611　宇都宮 ☎(028)636-3521　北関東 ☎(048)661-0400
千　葉 ☎(043)247-3651　東　京 ☎(03)5742-6301　西東京 ☎(042)529-3911
神奈川 ☎(045)470-1050　新　潟 ☎(025)241-7832　北　陸 ☎(0776)38-8010
静　岡 ☎(054)288-3600　名古屋 ☎(052)855-2332　京　都 ☎(075)662-2315
大　阪 ☎(06)6386-6950　岡　山 ☎(086)232-0601　広　島 ☎(082)246-7211
高　松 ☎(087)822-2301　福　岡 ☎(092)471-5800　鹿児島 ☎(099)259-0220
沖　縄 ☎090-1943-2112
http://www.fukuvi.co.jp

2013. 9.改 Ⓣ